

屋外での子どもの製品事故

事故の概要

【事例①】ベビーカーを開いたところ、1歳男児がベビーカーで指を挟み重傷を負った。

【事例②】自宅の庭で、2歳男児が自転車につかまった状態で、4歳女児が自転車を漕いだところ、指の先端を切断した。

【事例③】キックスケーターで道路を走行中、転倒し、左腕を骨折した。



ベビーカーのすき間に指を挟む様子(イメージ)

事故の原因

【事例①】男児が右手をかけている事に気付かずに保護者がベビーカーを開いたため、折り畳み部のすき間で指を挟んだものです。

【事例②】自転車の近くにいた2歳男児が、自転車の回転部に手を入れたことにより生じたものです。

【事例③】ハンドルが緩んだ状態で使用したため、走行中にハンドルが操作できなくなり、バランスを崩して転倒したものです。



事例②イメージ映像



事故防止のために

◆子どもが近くにいるときは、ベビーカーの開閉に注意してください。また、ベビーカーの固定ベルトはきちんと装着し、部品に亀裂やがたつきがないか確認してください。

◆おもちゃで遊ぶときには周囲に気を付けて他の子どもにぶつけないように普段から教えるようにしてください。

◆キックスケーターなど子どもが屋外で使う玩具については、保護者の方が定期的に点検してください。

◆リコール製品で事故が発生しています。リコール製品については、NITEホームページで検索することができます。

<http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php>

